武　一　中

平成２８年 ３月１日
武蔵野市立第一中学校

URL：http://www.musashino-city.ed.jp/~gakkou101

学校だより２７－１１号

郷　中　教　育

校長　　若槻　善隆

平成２７年度も残すところ約１カ月になりました。一中に着任してこの一年間を過ごして、「一中っていいなぁ」と改めて感じています。３年生の頑張りが１，２年生の憧れとなり、その背中を追いかけていく様子がいろいろなところで見られました。生徒会主催の新入生歓迎会でのレクリエーション、体育祭の集団演技、一中フェスタ、ポスターセッション……数えればきりがないくらいありますが、この一年間の一中生の姿を見ていて、一中には「郷中（ごじゅう）教育」の素地が根付いていると感じました。

「郷中（ごじゅう）」とは、江戸時代の薩摩藩・鹿児島城下にあった、藩士の子どもたちによる自治的な教育組織です。その最大の特色は、大人から学ぶだけでなく、子ども同士、先輩が後輩を指導し、同輩はお互いに助け合い切磋琢磨することでした。薩摩藩では 7 歳から 10 歳までを「小稚児（こちご）」、11 歳から 15 歳を「長稚児（おせちご）」それ以上の青年を「二才（にせ）」と呼び、勉学・武芸・スポーツを通して、先輩が後輩を指導して、先輩は後輩を指導した後に、さらに自分たちの稽古をしていたそうです。(若き日の西郷隆盛は「二才頭」を勤めていました。)

薩摩藩は郷中教育によって多くの人材を輩出しました。その秘訣は三つあると言われています。一つ目は、子どもたちの自治的な集団であるため、これを維持するために簡単な掟を作って徹底したことです。「嘘をつくな」「弱い者いじめをするな」「卑怯なことをするな」などの言葉が掲げられていました。一中では「自由と規律」「ぼくらの一中」「まじめはかっこいい」「一中の友は一生の友」がこれに当たるかもしれません。

二つ目は、集団の中でたとえば武芸がだめでも学問で身を立てればいいといった具合に、お互いの多様性を認め合っていたことです。西郷隆盛はけんかの仲裁をしたときに腕を負傷したため、武芸ではなく学問に力を入れました。そして幕末の時代にリーダーシップを発揮しました。一中生が取り組む行事のいろいろな場面で「助け合い」「支え合い」が見られました。

そして最後の三つ目は、「詮議」と呼ばれる徹底的な議論の場があったことです。「二才」と「長稚児」「小稚児」が腹を割って徹底的に議論し合ったそうです。二才が稚児に「志とは何か」と質問し、稚児が「国家に対する丹誠です」と答えると、二才は「丹誠とは何か」とさらに質問する……こんな光景があったそうです。まだ十分とは言えませんが、一中のポスターセッションはまさに「議論」の場です。今年度から一中のポスターセッションでは、セッションに力を入れ始めました。3 学年が一つのテーマでお互いに議論し合うその土台ができつつあります。（この土台を作ってくれたのはまさしく 3 年生です。）来年度以降が楽しみです。

上級生が下級生の模範となり、下級生は上級生の背中を見ながら伝統を守り、さらに新しい伝統を作っていく……そんな姿が一中にはあります。3 年生もあとわずかで卒業式を迎えます。このひと月の中で、さらに下級生に素晴らしい伝統を伝えていってほしいと思います。そんな 3 年生の姿を、1，2 年生はしっかり目に焼き付けてほしいと思っています。

2年生ポスターセッション「福祉学習」

２月１５日（月）、２年生が「総合的な学習の時間」にポスターセッションを行いました。テーマは「福祉学習」、サブタイトルとして「共に生きる～共生社会の実現のために、今私たちができること～」です。高齢者体験や認知症サポート講座で学んだことを基に、フィールドワークで現地調査を行ったり、調べ学習で内容を深めてきました。また、ＮＨＫアナウンサーから、プレゼンテーション及びセッションについての具体的なアドバイスをいただき、当日の発表に至りました。あいにくインフルエンザが流行してしまい、せっかく準備をしてきましたが、当日参加できなかった人もいました。そのため他の班の人のバックアップ等の協力を得て、無事発表を終えることができました。見やすいポスターの工夫や、発表方法でもクイズ等を取り入れて、聞く側を引き込むような取組を行いました。来年度の最高学年として、頼しく、見事なポスターセッションでした。

♫２年生「連合音楽会」で見事な合唱を披露♫

２月５日（金）、市内６校の公立中学校の２年生が武蔵野市民文化会館大ホールに集い、「連合音楽会」が開催されました。今年度の一中の２年生は「時の旅人」「ヒカリ」の２曲を披露しました。緊張感の中にも堂々とした迫力と美しい混声合唱を大ホールに豊かに響かせてくれました。一中の伝統が見事に継承された合唱でした。一中のホームページでもお聴きいただけます。

第44回世界連邦運動協会全国小・中学生ポスター・作文コンクール入選

２月２８日（日）第４４回世界連邦運動協会全国小・中学校・作文コンクールの表彰式が行われました。この運動は、世界で唯一の被爆国として二度と戦争を起こしてはいけないという趣旨のもと、湯川秀樹博士が中心となって世界連邦運動を広めたことが始まりです。全国審査の結果、３年Ａ組の山田健人君の作文が見事、佳作に選ばれました。おめでとうございます。

「ユニセフ募金」報告

生徒会主催の「ユニセフ学習」に引き続き、「ユニセフ募金」が２月生徒会執行部の呼びかけで行われ、５２，２５０円の募金が集まりました。ユニセフ協会を通じて子供たちの支援に役立てられます。こうした取組を通して、世界各国の子供たちの命を守ることの大切さに関心をもち、社会を支える一中生に成長して欲しいと願っています。

３月行事予定

日	曜日	行　　事	日	曜日	行　　事
1	火	りんどうの会（音楽部コーラス）	11	金	避難訓練,エコー送別会 ３年球技大会
2	水	都立高校一次・分割前期発表・手続き PTA 運営委員会 9:45～ １年合唱コンリハーサル	14	月	１、２年保護者会
			15	火	３年国際理解
3	木	２，３年合唱コンリハーサル ３年救命救急講習	16	水	卒業式予行 都立高校二次・分割後期発表・手続き
6	土	市内駅伝	18	金	第６９回卒業式
7	月	全校朝礼 都立高校二次・分割後期出願 合唱コンクール前日準備	21	月	春分の日
8	火	合唱コンクール	24	木	給食終了
9	水	３学年特別時間割（始）	25	金	修了式、大掃除
10	木	都立高校二次・分割後期入試	26	土	春季休業始(４月６日始業式)